

- もう安心、ピーク時の水不足 上水道第1期拡張事業……………2 P
- 私の声を市長に送る月間から貴重なお意見ありがとうございます……………3 P
- 今年度の主な工事から 着々と進む都市基盤づくり……………4・5 P

●No. 338 ●昭和56年12月1日発行 ●発行/北海道登別市●編集/総務部企画広報課●印刷/中西印刷



市の発展を肌で… 登婦連 市政移動教室

市の事業や計画を実際に目で見て勉強しよう—と、登別市婦人団体連絡協議会（会長 宮城キエ）の市政移動教室が11月16日、約100人のご婦人が参加して行なわれました。

2台のバスに分乗したみなさんは、中浜市長、関藤助役から直接説明を受けながら、完成したばかりのさけますふ化場や、工事中美園児童センター、富岸中学校、市民センターなどを見学しました。

また来年4月に開校する日本工学院北海道専門学校=写真=では学校の概要、設備、特徴などの説明を受け、あらためてこの学校のすばらしさに感心していました。

このほか川上総合公園予定地や公共下水道終末処理場予定地など約30カ所を熱心に見て回りました。

参加したみなさんからは「市の発展を肌で確かめることができました」との感想が多く聞かれ、真冬を思わせる寒風の中、有意義な1日を過ごしていました。

市では、来年度こうした施設見学会を数多く開催するよう計画しています。

12 1981
. 1



もう安心、ピーク時の水不足

上水道第一期拡張事業

高台地区や管路の末端地域ではピーク時の水需用に不安がありました。上水道第一期拡張事業は一部を残り年内に完了する予定となり、これから迎える年末の水需用に不安がなくなりそうです。
そこで第一期の拡張事業の内容と将来の水需用がどのようになるか、お伝えします。

だき、今年四月から改定しています。
この水道料金は、全道三十二市の中で、基本料金が二十五番目に位置しています。
今後とも低料金で水の安定供給を維持していきたいと思えます。

三地区が

ドッキング

市の人口の増加と生活水準の向上によって、飲料水など生活用水の需用は、毎年増えています。
このため盛夏時や年末などには浄水場の処理能力が限界を超え、水不足をきたしていました。

さらに今後も人口の伸びが予想され、また公共下水道も六十年代には普及し始めることから、水の需用が増えることが予想されます。

このように現在の状況を改善すること、将来に不安のない水の安定供給を目指すため、昭和六十四年度を目標として「上水道第一期拡張事業計画」を立てたものです。

この計画は、総事業費五億二千万円を投入し、五十五年度から五十六年度の二カ年で行なうもので、昨年度は容量三千トンの配水池を千歳町に建設しました。

さらに十一・七m口径の配水管の布設も行なわれ、これによって登別温泉・幌別・登別三地区の水系

がドッキングし、給水能力も、計画前は一萬三千八百四十五トンであったものが、この完成によって、約二倍の二万七千四百トンとなり、それぞれ独立していた浄水場や配水池が全市一本に統合されたのです。

低料金で

安定供給

このように維持管理にも多額の費用を必要とします。

石綿管、約72キロ

年次的に取替え

この事業が完了することによって水不足は解消されますが、その後は水道施設の維持管理を重点的に進めていきます。

現在、水道管路の総延長は約百五十四kmですが、このうち外圧に弱く、漏水の大きな原因となっている石綿管が約七十二kmにもあります。

石綿管全部を短期間で取り替えるには膨大な費用がかかりますので、これを年次計画で実施していくかなければならず、さらに地域の発展に伴い、新たな配水管も布設していかなければなりません。



上水道を統合する配水管の敷設工事

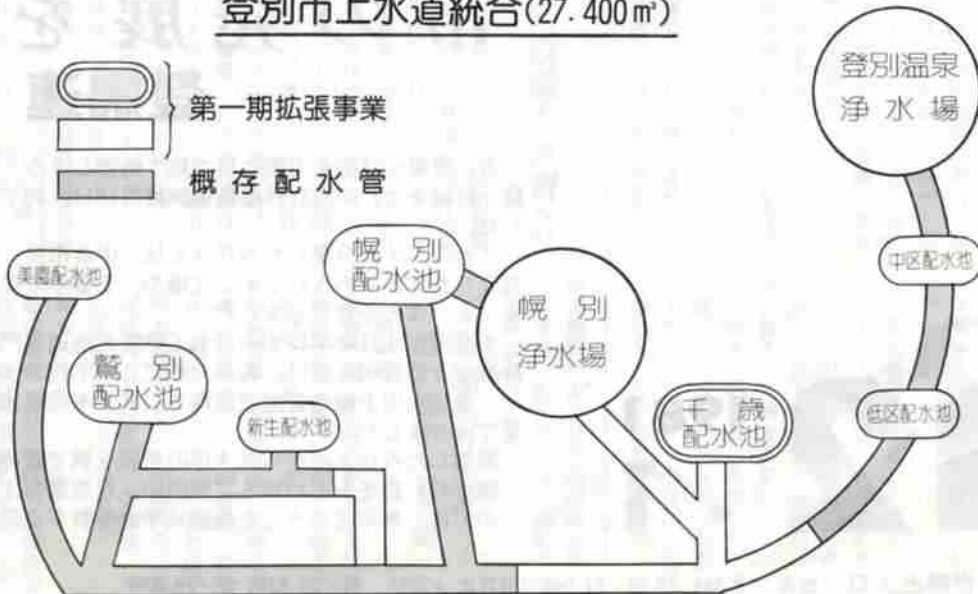
多角的な観点で

水資源の確保

水道事業は、主として水道料金が主な財源となっていますので、他に収入の道がありません。
そこで上水道第一期拡張事業計画を達成するためには、多額の財源を必要としますので、それまで六年間も据置いていた水道料金の改定を、みなさんご理解をいた

昭和六十四年度には、給水人口を約六万七千人と見込んでいますが、それ以後の人口増などを考えると第二期拡張計画が必要となってきます。そのためには新たな水源を確保しなければならず、市内の多くの河川は、そのほとんどがそれぞれの水利権によって占められ、多くの水量を望めません。しかし市の発展によって将来の水需用に対応するためには河川のみに依存するだけでなく、多角的に水源の確保ができるよう検討しています。

登別市上水道統合(27.400m³)



水道料金の

口座振替を行ないません

市水道部では、昭和五十七年四月から、水道料金の口座振替を行ないません。

みなさんのご家庭に毎月、徴収員が集金におうかがいしています。が、口座振替にいたしますと集金を気にしたり、留守にするとき隣家へ依頼したりする手間がはぶ

けますので、たいへん便利です。なお、口座振替の申し込みは、昭和五十七年一月から、郵便局を

除く金融機関(農協、漁協を含む)の窓口で受付しますので、最近の水道料金領収書と、預金通帳にご使用の印かんをご持参ください。

私の声を市長に送る月間から

私の声を市長に送る月間

1. 現行千代の音楽由 幌別駅西口終点
登校下校時周帯のみ 登別高校迄
延長してほしい。

上登別児童館と 登別公園通リ
交差点へ 早急の 信号機を
ほしい (富岸小 スクールゾーン)

通りと 36号線 信号機
の設置してほしい。(簡易郵便局
利用のため 同鉄線路 横断しているから 現状)

私の声を市長に送る月間

幌別町 4丁目の 築地
に 道路を作って
長年 地区の人から
道路用地を確保でき
ており ますから、個
体で お願い したい
と思います。6の 事業
道路を 造る 事に 助成
金を お願い したい
です。

私の声を市長に送る月間

世話を する
私には
になります
に なる 事
心の 安らぎ
る の わ 何 にも
なく なる ほど
な 人 と か い け
せ 了 か ち から 願 望

貴重なきご意見
ありがとうございます

市では「明るく住みよい登別の都市づくりのために」と題して、十月一日から三十一日までの一か月間、私の声を市長へ送る月間を設けましたところ、みなさんからのハガキによるお便りがたくさん寄せられました。

寄せられたハガキの総数は、百九十二通で、お名前が書かれていないハガキが二十八通ありました。地区別では、鷺別地区七十一通、幌別地区七十二通、登別地区十九通、登別温泉地区二通となっております。

その内容は多種多様で、要望や意見が二百三十項目にもほりべつ別図でもわかるように、道路、排水、公園、衛生、交通安全など、みなさんの日常生活に欠かせない身近な問題を要望、意見として、寄せています。

特に今までのない意見としては全国的にも問題となっているアキカン公害について、「アキカン回収運動を」。さらに河川環境美化につとめ、サケの「カムバツクサーモン」運動を、登別市も姉妹都市をもってはどうかなどユニークなものもありました。

こうした声の一つひとつを大切に、その処理に全力を挙げて取り組んでいます。

声の内容には、すぐに解決できないものもありますが、解決できないものは、現地や内容を充分に調査、検討のうえ、可能なものから直ちに処理してまいります。

さらに声の中で大幅な予算を必要とするものや、議会の議決を得なければならないものがありますので、今後の市政の重要な基礎資料として大切に活用させていただきます。

このほか、国や道への要望、意見は関係機関と充分な協議をしてその実現に努力していきます。



理想の教育環境を求めて
札内の台地に57年4月開学
—ただ今、生徒募集中
募集連絡事務所 TEL 0888—
日本工学院 北海道専門学校

みんなそろって
明るいお正月を
「歳末たすけあい運動」
にご協力を
12月1日～25日



今年度の主な工事から 着々と進む都市基盤づくり

「新生登別、街づくり元年」としてスタートした56年度も8カ月が経過し、住みよい都市基盤づくりを目指した各種工事が市内各地で行なわれています。

とくに今年度は、市民センターの建設工事がスタートしたのをはじめ、用地買収が進む

川上総合公園、今年度着工される、公共下水道など、懸案の大型事業が相次いで着手されていきますが、今号では今年度の主な工事を写真特集でお知らせします。

児童センター



美園町5丁目に12月下旬完成の予定です。事業費は4,670万円で、児童館よりひと回り広く、児童センターとしては市内初の施設です。内部には遊戯室、図書室、集会室などがあり、運動広場も併設され、子供たちが自由に遊べる体力増進の施設として活用されます

若草二線人道橋



地域の人たちの強い要望を受けていた、新生町と栄町を結ぶ国鉄横断歩道橋は12月末完成の予定です。歩道橋は長さ24m、幅1.5mあり、取付道路172mを含め、事業費5,450万円で設置されます

さわやか公園

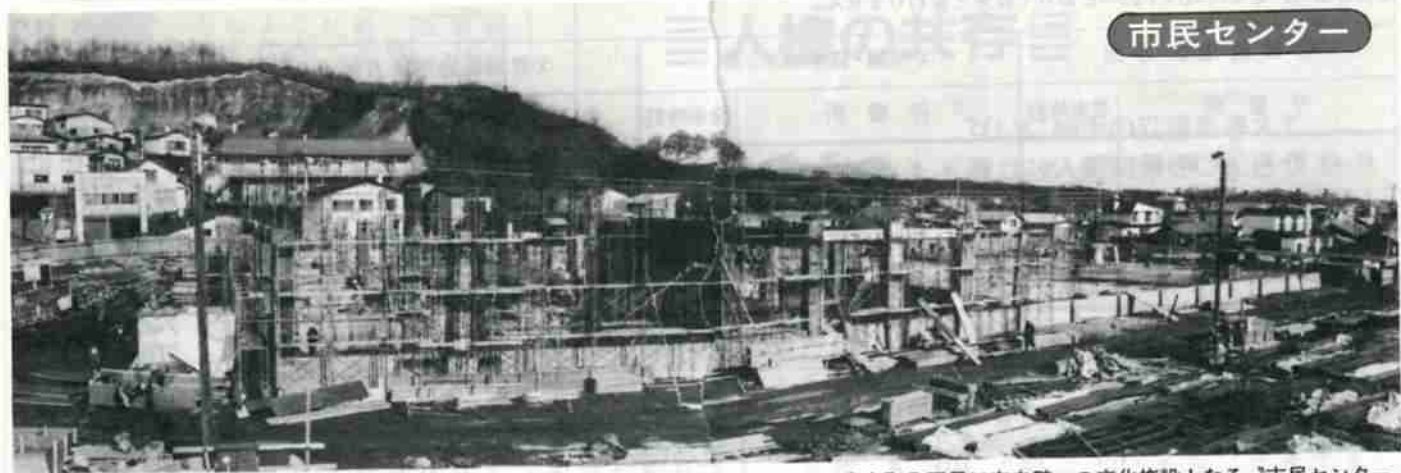


若草町2丁目、若草幼稚園横に遊戯施設を整えた児童公園の新設工事が11月で完了しました。1,800㎡の広さがあり、事業費は1,110万です

総事業費8,000万円で、市では建設費の助成を行いません。設置場所は登別川河口から約2.5キロ上流の中登別町70番地小笠原緑化前で、500万尾の飼育施設となっています。11月下旬から発眼卵の飼育が行なわれ、来春には1回目の稚魚が放流されます

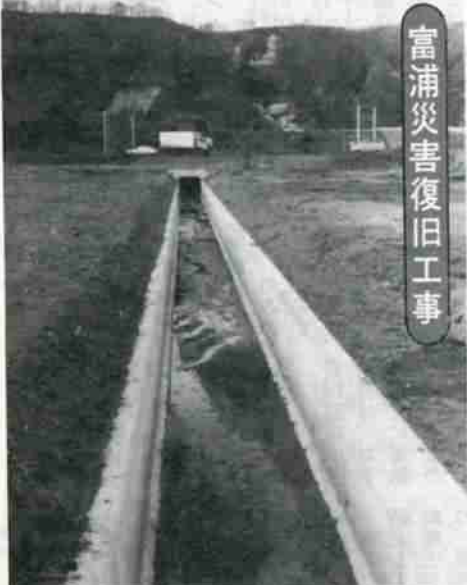


さけ・ますふ化場



市民センター

富士町7丁目に市内随一の文化施設となる市民センターの建設工事が着々と進められています。3カ年事業としてスタートし、今年度は建物の外観ができあがる予定ですが、「1日も早く利用したい」という市民要望にこたえ、市では58年完成を目指し努力します



富浦災害復旧工事

富浦地区の浸水を防ぐ、新しい水路が完成しました。この水路は山側からの水を海に直線的に排水するもので、4トンの排水能力を持ち、延長が585m、鉄道負担金を含め事業費は8,200万円です



富岸中学校(仮称)

今年度と来年度の2カ年継続事業として着工、58年4月開校の予定です。富岸小学校と青葉小学校を通学区として予定し、13学級規模の学校となります。鉄筋コンクリート4階建て、事業費は10億6,700万円です

老人福祉センター庭園整備



今春オープンした老人福祉センターの庭園整備は、多くの方々のご好意により見事な庭園ができあがりました。市の事業費は八四八万円となっていますが、庭木や庭石など相当額にのぼる寄付が寄せられました



カルルス線補装事業

今年度から59年度までの3カ年継続事業で補装工事が行なわれています。今年度は延長が270mで、幅7.5mの車道のほか、両側に幅1.5mの歩道が設けられます。事業費は2,830万円です

公営住宅建設事業



新生町2丁目に第1種公営住宅5階建、1棟30戸(3LDK)の建設が進められています。来年4月上旬入居開始の予定で、事業費は周辺整備も含め2億8,100万円です

※各停留所、発車時刻は下記のとおりで従来と変わりません。

| ① 鷺別地区方面 | | ② 美園・富岸地区方面 | | ③ 登別温泉地区方面 | |
|-----------|-------|-------------|-------|------------|-------|
| 停留所 | 発車時刻 | 停留所 | 発車時刻 | 停留所 | 発車時刻 |
| 日の出町停留所 | 9:36 | トヨタ鷺別寮前 | 10:41 | シボレーレンタカー前 | 11:40 |
| 奈良岡とうふ店前 | 9:43 | 光和園前 | 10:43 | 小林商店前 | 11:48 |
| 鷺別支所前 | 9:45 | 三恵園前 | 10:46 | 登別駅前郵便局前 | 11:54 |
| 鷺別保育所前 | 9:48 | 自動車学校前 | 10:48 | 登別支所前 | 11:57 |
| 横山商店前 | 9:51 | 武田商店前 | 10:51 | 和田産業前 | 12:02 |
| 玉羽建設前 | 9:53 | 千代の台団地公衆電話前 | 10:54 | 相原商店前 | 12:05 |
| 川端コンクリート前 | 9:58 | 富久寿園前 | 10:58 | 松原宅前 | 12:07 |
| 津村商店前 | 10:01 | 守屋板金前 | 11:00 | 富浦バス停横 | 12:13 |
| 中央ストアー前 | 10:03 | | | いずみ亭前 | 12:17 |
| | | | | 東寿園前 | 12:21 |
| センター(着) | 10:10 | センター(着) | 11:08 | センター(着) | 12:32 |

12月10日から
「福祉バス」の
運行が変わります

老人福祉センター

老人福祉センター利用者送迎用の「福祉バス」の運行は、これまで、開館の全ての日を運行してきましたが、水曜、金曜、日曜については、センターで行なうサークル活動参加者の送迎専用とします。このため、一般利用者は12月10日から開館日の火曜、木曜、土曜のみの運行に変更いたします。

| 復路 | 地区名 | 時刻 |
|-------|-----------|-------|
| センター発 | 鷺別地区方面 | 14:00 |
| | 美園・富岸地区方面 | 15:00 |
| | 登別温泉地区方面 | 16:00 |

また、登別温泉地区方面の利用者は、お手数でも前日までに電話などで申し込みくださるようお願いいたします。※冬期間は、悪天候により運休する場合もありますので、交通機関などに乱れがあるときは、事前にお問い合わせください。

●老人福祉センター
TEL 1303

郷土史探訪

⑥2 幌別町

外国地図で紹介された古いまち

登別市内の地名でもっとも古く、登別地方の行政の中心として江戸時代から知られていた所は現在の「幌別町」です。

有名な「コシヤマインの乱」を鎮定して蝦夷地に勢力を伸ばした崎崎慶広が、大坂城の徳川家康を訪ね、蝦夷地の特産物を献上しましたが、そのときの献上物のひとつ「蝦夷地三絵図」という蝦夷の地図を説明し領国として認められました。この地図の中でイブリに六領がおかれ、その一領として「ホロベツ」の地名が出ています。

これが登別市内最初の地名で、現在の「幌別町」に引き継がれているわけです。

豊臣秀吉の時代にも、蝦夷島の

イブリに六領をおき、その一領としての「ホロベツ」の名があり、市役所の側に妙見稲荷社の「堂宇」があったと伝えられていますが明確ではありません。

蝦夷地の「場所」の開設は早くから行なわれたものと考えられます。「蝦夷地一件」という資料をみますと「慶広代ヨリ以後追々相開き候儀にて」と書かれておりますので、道南地方の松前に近い「ホロベツ」「エトモ」「ウス」「アフト」「シラオイ」「ユーブツ」などイブリ六領の地域は、相当早くから知られていたものと思われる

「ホロベツ」の地名は以前にも紹介しましたが、世界地図上で示された日本の地名の中では最も古い方です。

寛永十六年(一六四三年)、オランダのマルテンド・フリリス船長が黄金の島発見のため蝦夷地東岸の松前から根室まで航海し、調査をしていきますが、この時、有名な「ヤンソニウス」の地図に「パラビト」という地名で「ホロベツ」が紹介されています。

津軽藩史十巻め記録の「シャクシャインの乱」の条項から、この戦いでアイヌ軍が敗退し、シャクシャインに味方した幌別地方の人々は逃散し、一時期この地方がさびれたことも伺わ

れます。

その後、約五十年後の享保年間には、ホロベツ、ワシベツを中心に復活し、人も増えました。しかし、「福山秘府」には、寛保元年(一七四一年)渡島大島の火山爆発で大津波がおこり、溺死者千数百余、家屋破損約八百戸という大惨事が記録されており、ホロベツワシベツ部落も全滅し以後約二十年は、人が居住しなかつたといわれています。

又、これらのことから当時の人達の居住地は、海岸や河口近くに多かつたこともわかります。

ホロベツを中心に登別市内のことが少しずつ分るようになるのは一七九九年、江戸幕府が太平洋岸の東蝦夷地を直接治めることになり、蝦夷地探検家や役人が多く来るようになってからです。

文化四年(一八〇七年)の記録により、ホロベツは「母夜別」と書かれて紹介されています。当時の人口は三百二十五人で、トノレンカやイツレイという村役人もおられました。

母夜別場所内から生産されたものは身欠ニシン、数の子、ふのり、干タラ、秋アジ、ニシンの白子、イリコ(煮たナマコ)、しいたけなどがあります。安政四年(一八五七年)の生産物は前記の他に、うぐい、いわし、ホタテ貝などがありました。又、珍しいものとして、春川の水が溶け流れる頃になると、「チライ」がホロベツ川にのぼってききました。「チライ」というのはアイヌ語ですが、現在幻の魚とよばれているサケ科の「イトウ」のことで、春一番に川をのぼり、成魚は普通一メートル以上の大型のものが多いです。(登別市郷土文化研究会 宮武 伸一記)



今から172年前の幌別会所の図

三人権の共存

互いに相手の立場を考えて
豊かな人間関係をつくろう



人権週間
12月4日～10日

「十人十色」という言葉があるように、人はそれぞれ考え方や価値感が違います。

こうした「違い」をお互いに認め合いながら円満で豊かな人間関係を築くには、わたしたち皆が守らなくてはならない最低限の「ルール」があります。

それは、互いに相手に対する偏見や先入観にとらわれずに、理解と協力の姿勢で話し合うことです。わたしたちの身の回りには、親子間の意見のすれ違いによる断絶

人間関係のトラブルは

人権擁護委員に相談を

から、個人や障害者など様々な人間関係をめぐるトラブルが起きています。

このようなトラブルの原因もとはと言えば人間関係の最低限のルールが守られていないことにあるのではないのでしょうか。

さて、こうした人間関係にまつわるトラブルで悩んでいる方々が気軽に相談できる窓口として、人

権擁護委員制度があります。

人権擁護委員とは、それぞれの



重要な仕事を行なうわけですから、その選任にも慎重な方法がとられています。

まず、市長が議会の意見を聞いて、住民の中から人格識見が高く

広く社会の事情に通じ、人権の擁護に深い理解のある人を候補者として法務大臣に推薦します。法務大臣は、その候補者について、北海道弁護士会および北海道人権擁護委員連合会の意見を聞いた上で適任者を人権擁護委員に委嘱します。

相談は、全国の法務局、地方法務局とその支局で毎日行なっています。また、各公民館などで時々開かれる特設人権相談所のほか、人権擁護委員の自宅でも相談に応じています。もちろん無料で、秘密は固く守られます。

住み良い社会は、人の和から一人て悩まず、お気軽に人権擁護委員にご相談ください。

健康メモ

歯づくりがスタートするのは、胎生六週間後。胎児の体長がまだ一センチあまりの時、このころの歯は、歯というより胎児のアゴの部分にまかれた「歯の種子」といったものです。

歯の種子は乳歯を形づくるだけでなく、将来永久歯になる永久歯の種子も用意されます。小学生的頃に生え出す永久歯の歯づくりも胎生時代にすでにスタ

「歯づくり」むし歯予防④

くではならないのです。このようにできはじめのうちから質も大きさも決まってしまうのが他の器官と違う歯の特徴です。

二十本の乳歯全部の歯づくりがいつせいに始まるわけではなく、部

分によって早い遅いがあります。

まず前歯の「歯の種子」がアゴの中に出てくるのが、胎生六週間後。レンガ積み作業が始まるのは妊娠四カ月から四カ月半。出生の時までに歯の部分は大体できあがりますが、歯の

根づくりは、出生後に根づくりは、出生後になります。歯の根の先まですっかりできあがるのは一歳半頃です。歯が口の中に顔を出したずと後になります。

歯づくりのスタートは早く、完成までには時間がかかります。

無料人権・法律相談のお知らせ

室内人権擁護委員会と札幌法務局室蘭支局では、次のとおり相談所を開設します。

▽日時 12月7日(月) 午前10時から午後3時まで

▽場所 鷺別公民館

第5回つけ物コンクール



昔から「ふるさと味」として代表的なもの一つに、つけ物があります。

市教育委員会では、わが家秘伝のつけ物や長い間受け継がれてきたおばあちゃん自慢のつけ物、また若いお母さんの珍しいつけ物を持ち寄って、次のとおりコンクールを開催します。

お互いの意見交換も行ないますので、ぜひご出品ください。また当日は、隣り近所お誘い合せて多数のご参加をお待ちしています。

▽日時 1月20日(水) 午後1時30分から4時まで

▽場所 中央公民館2階ホール

▽コンクール部門 みそづけ、魚づけ、かすづけ、ぬかづけ、その他(アイデア)の各部門

▽出品数・量 1人2部門までとし、1部門1皿(15人前程度)をご用意ください。

▽出品方法 1月16日までに教育委員会社会教育課(TEL②111内線349)へ申し込みください。つけ物は、当日午後1時までに持参してください。

▽賞 部門ごとに三位まで優秀賞を贈り、出品者全員に参加賞をお渡しします。

室工大公開講座

スキー教室

▽日程・場所 1月11日：北湯沢スキー場1日帰り、1月12・13日：北湯沢スキー場泊、翌日ニセコスキー場

▽参加対象 成年女子(健康に異常のない方)

▽募集人員 初級教室：25名、中級教室：30名

▽受講料 7,300円

▽申込期間 12月5日～10日(消印有効)

▽申込方法 官製往復はがきを使用し、往信には教室名、住所、氏名、生年月日、年齢、職業、電話番号を記入し、返信には自分の宛名を記入すること。

一名につきはがき一枚のみ有効、申し込み多数の場合は抽選します。

▽申込先 〒050 室蘭市水元町27番1号 室工大学生部教務課(TEL室蘭4414181内線378)

社交ダンス

初心者講習会

登別社交ダンス愛好会では、初心者を対象に次のとおり講習会を開催します。多数ご参加下さい。

▽日程 12月8日、9日、11日、15日、16日、18日の計6日間。時間は、いずれも午後6時30分から8時30分まで。

▽場所 ブルース、マンボ、ジルバ、ワルツ、キューパルンバ

▽受講料 1,000円
▽申込先 教育委員会社会教育課 TEL②111内線349

暮らしのノート

冬の寒い時期になりますと、健康を損なう（とくに風邪をひく）ことが多くなります。健康体を保つために気をつけたらいいです。過度な運動、くつろいだ休養、それに忘れてならないのはバランスのとれた正しい食生活を心がけることです。気温が低ければ、体を温めるために、それだけ多くのエネルギーが必要で、そのために冬は、ほかの季節より10%くらい多くエネルギーを必要とします。

冬の健康と食生活

冬は寒い時期になりますと、健康を損なう（とくに風邪をひく）ことが多くなります。健康体を保つために気をつけたらいいです。過度な運動、くつろいだ休養、それに忘れてならないのはバランスのとれた正しい食生活を心がけることです。気温が低ければ、体を温めるために、それだけ多くのエネルギーが必要で、そのために冬は、ほかの季節より10%くらい多くエネルギーを必要とします。

ルギーをとらなければなりません。食事の中でも、揚げ物、いためから煮るとか、みそ汁にゴマ油を落とすなど植物油を多くとる工夫をしたいと思います。また、肉、魚、卵、牛乳、大豆製品などの良質タンパク質はエネルギー源でもありますが、その発生熱は直接体温になり、保温に役立ちます。さらに新鮮な野菜や果物は、ビタミン、ミネラルの補給源ですがこの時期は不足しがちになります。

生活指導、栄養指導。
▽用意するもの 母子健康手帳、換えオムツ、バスタオル。
▽日程・場所
・12月17日：鷺別公民館、受付／11時15分～30分、対象／鷺別地区（大和町、富岸町、若山町3丁目を含めた鷺別町、美園町方面）の昭和56年9月出生児。
・12月18日：中央公民館、受付／11時15分～30分、対象／観別地区（青葉町、緑町、若山町1・2丁目から中央地区を含めて、幸町、新栄町、千歳町までの地域）の昭和56年9月出生児。

ご利用ください 公庫 住宅改良資金

この制度は、あなたが住むための住宅（申込者、配偶者の直系尊卑属または配偶者の所有する住宅でもよい）を改良する方で、改良後の住宅部分の面積が40平方メートル以上となる場合に申し込みをすることが出来ます。

- ▽融資額 実際に必要とした費用の7割以内。
- ▽融資限度額 270万円（断熱構造化工事のともなうものは40万円割増し）
- ▽融資対象工事
 - ・増築工事：住宅の床面積の増加する工事。
 - ・改築工事：改良する住宅の全部または一部をとりこわし、改めて住宅部分を建築する工事。

乳児相談

▽内容 医師による診察、計測、

ふれあう心の合言葉

一、心身をきたえよく働いて、活気あふれる豊かなまちをつくりましょう。

郵便局からのお願い

●年賀状は12月20日までに
年賀状の受け付けは、12月15日から始まります。年末おしせまってから出されても元旦の配達に間に合わなくなる場合もあります。お早めに準備し、12月20日までにお出しください。

消防設備士講習会

消防法の規定による消防用設備等の工事または、整備に関する講習会が次により行なわれます。

▽受講対象者 甲種および乙種消防設備士免状の交付を受けた日から二年以内の方で、未受講の方。または、講習を受けた日から五年以内で、未受講の方。

▽講習日・場所 57年2月26日から3月7日までの日。室蘭市。

▽講習区分 室蘭市では、第三・五種のみ実施します。

▽受付場所 12月15日まで。

▽提出場所 北海道消防設備協会

●年賀状をお出しになるときは
あらかじめ方面別（市内、道内、道外）に束ね、方面別を記した紙をつけてお出しください。私製はがきなどは、表面に赤で「年賀」の表示を

この表示がありませんと、一般の郵便物として年内に配達されてしまうことがありますのでご注意ください。

●郵便番号は正しくはつきりと郵便番号が書かれた郵便物は

機械をはじめ職員による手分け作業も能率的に処理することが出来ます。

郵便番号は、赤わくの中に一字ずつ正しくはつきりとお書きください。特に、毛筆でお書きになるときはご注意ください。

●小包は12月15日までに
年末の小包はなるべく早く、遅くとも12月15日までに郵出しください。また、小包にも郵便番号を忘れずにお書きください。

ご寄贈ありがとうございます

◆実施要領および受講申請書は、消防本部（署）または、胆振支庁振興課にあります。

◆一般寄付
▽現金寄贈 中谷利恵子、中村昇、新聞正男、橋田記昭、佐藤多一、窪田ふじ子、西田豊

▽物品寄贈 鹿野善雄、北海道曹達、和成サークル小鈴会、登別ロータリークラブ、笹木七郎、野沢幸弘、あかしや町内会、葛西健吉、吉村義雄、寺島勝、外山吾吾

◆のぞみ園へ
▽現金寄贈 登別地区労働組合協議会、鷺別中学校生徒会、石井邦之、匿名

▽物品寄贈 ホームストア労働組合

◆社会福祉協議会（愛情銀行）へ
▽現金寄贈 パブ黒崎子、登別カトリック聖心幼稚園父母の会、山本亜由美・望鈴、久美子・正志

▽物品寄贈 登別小学校PTA、南千歳町内会婦人部、齊木明、山本商店

▽古物手寄贈 透禪寺少年研修館

納め忘れは ありませんか

国民年金加入のみならず、保険料の納め忘れはありませんか。国民年金の保険料を納期限までに納めないと、万一、病気やケガによって支給される障害年金や不慮の事故でご主人を亡くし母子家庭となったときに支給される母子金、金が受けられなくなるなど、

不用品ダイヤル市

5局 2111
内線 257



おわけします（売り）
歩行器、ベビーオマール、コンビラック、ベビーバス、ベビーカー、婦人用自転車、男子用自転車（幼児、3年、5年生用）、三輪車、男子用自転車（5年以上）、スパイクタイヤ（アコード4本、5.6-136本）、ピクスターステレオ一式、乾そう機、洗たく機、ポット式石油ストーブ、ストーブガード、温風式石油ストーブ、スピードスケート靴（24cm）、ガステーブル、アニメ用品一式、サウナライター、学習百科辞典、小型タイプライター、学習器（レコード付、中1、3用）、ピアノ。

ゆずってください（買い）
食卓テーブル、女子用自転車（3～4歳）、子供用自転車（18インチ）、フルート、電気オルガン、電気冷蔵庫、シルバーあみ機、水槽（金魚鉢）、げた箱、物置。

▽物品寄贈 登別小学校PTA、南千歳町内会婦人部、齊木明、山本商店

▽古物手寄贈 透禪寺少年研修館